※令和４年度以降入学生用

学校番号	T1207

令和５年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	保健	単位数	１単位	年次	２年次
使用教科書	新高等保健体育（大修館出版）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・心肺蘇生法や応急手当の意義や方法、手順について理解し、身につけよう。
・生涯にわたって健康を保持増進するため、思春期、結婚生活、中高年期といった生涯の各段階の健康課題に応じた自己や他者の健康管理を行えるようになろう。
・思春期における身体面、心理面、行動面などの変化や健康課題について理解し、自分の行動への責任感や異性を理解したり尊重したりする態度の必要性を考えよう。
・働くことに関わる健康や安全の課題について学ぼう。
・健康を支える環境づくりや社会参加、適切な情報活用など、自他の健康を保持増進する方法について理解を深めよう。

２　学習の到達目標

保健の見方・考え方を働かせ、人々が自らの健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質・能力を次のとおり育成する。
１）個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。
２）健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。
３）生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、豊かで活力のある生活を営む態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	現代社会と健康、安全な社会生活、生涯を通じる健康、健康を支える環境づくりとその活用について、個人および社会生活について総合的に理解し、それらの内容に関わる技能を身につけている。	健康に関わる事象や健康情報などから自他や社会の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考したり、適切な解決方法を選択したり、それらを表現することができている。	自他の健康やそれを支える環境づくりに関心をもち、現代社会と健康、安全な社会生活、生涯を通じる健康、健康を支える環境づくりとその活用についての学習に自主的に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	安全な社会生活	応急手当の意義と救急医療体制 心肺蘇生法 日常的な応急手当	a:応急手当の意義や手段、方法についての理解を深めることができている。 b:応急手当について、自他や社会の課題を発見し、その解決の方法を表現することができている。 c:応急手当について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組むことができている。	レポート 定期考査	レポート 定期考査	授業態度 レポート
	生涯を通じる健康	思春期と健康 性意識の変化と性行動の選択	a:思春期における様々な変化や健康課題についての理解を深めることができている。 b:思春期と健康について、習得した知識を基に、自他や社会の課題を表現している。 c:思春期と健康について課題の解決に向けた学習に主体的に取り組むことができている。	レポート 定期考査	レポート 定期考査	授業態度 レポート
		結婚生活と健康 妊娠・出産と健康 家族計画	a:結婚生活や妊娠・出産についての健康課題について理解を深めることができている。 b:結婚生活や妊娠・出産について、自他や社会の課題を理解し、その解決方法などを表現することができている。 c:結婚生活や妊娠・出産について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組むことができている。	レポート 定期考査	レポート 定期考査	授業態度 レポート

※令和４年度以降入学生用

	生涯を通じる健康	加齢と健康 高齢社会に対応した取り組み	a:若年期の生活習慣が中高年期の健康に影響することついて理解を深めることができている。 b:中高年期の健康について、課題の解決方法を考えることができている。 c: 中高年期の健康について、自他や社会の課題に関心を持ち、学習に主体的に取り組むことができている。	レポート 定期考査	レポート 定期考査	授業態度 レポート
後期		働くことと健康 労働災害の防止 働く人の健康づくり	a:働く人の健康の保持増進ついての理解を深めることができている。 b:働く人の健康の保持増進について、習得した知識を基に、生活の質の向上を図ることと関連付けて、表現することができている。 c:労働災害と健康について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	レポート 定期考査	レポート 定期考査	授業態度 レポート
	健康を支える環境づくり	大気汚染と健康 水質汚濁・土壌汚染と健康 健康被害を防ぐための環境対策	a:さまざまな環境問題について理解を深めることができている。 b:さまざまな環境問題について、自他や社会の課題を発見し、解決方法を表現することができている。 c:さまざまな環境問題について、自他や社会の課題に関心を持ち、学習に自主的に取り組むことができている。	レポート 定期考査	レポート 定期考査	授業態度 レポート

※令和４年度以降入学生用

		保健制度とその活用 医療制度とその活用	a:我が国の保健行政の役割や医療保険の仕組みや医療サービスの適切な活用方法について理解を深めることができている。 b: 我が国の保健行政の役割や医療保険の仕組みや医療サービスの適切な活用方法について、個人及び社会生活と関連付けたりして自他や社会の課題を発見している。 c: 我が国の保健行政の役割や医療保険の仕組みや医療サービスの適切な活用方法について、自他や社会の課題に関心を持ち、学習に主体的に取り組むことができている。	レポート 定期考査	レポート 定期考査	授業態度 レポート
		様々な保健活動や対策	a:我が国や世界では、健康を支えるために、健康課題に対応して各種の保健活動や社会的対策が行われていることについて理解を深めることができている。 b: 様々な保健活動や社会的対策について、個人及び社会生活と関連付けたりして自他や社会の課題を発見している。 c: 様々な保健活動や社会的対策について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組むことができている。	レポート 定期考査	レポート 定期考査	授業態度 レポート

※令和４年度以降入学生用

		誰もが健康に過ごせる社会に向けた環境づくり	a:自他の健康を保持増進するためには、ヘルスプロモーションの考え方に基づいた、健康に関する環境づくりが重要であることについて理解を深めることができている。 b: ヘルスプロモーションの考え方に基づいた、健康に関する環境づくりへ積極的に参加していくために、適切な情報を選択・収集して、分析・評価し計画を立てている。 c: 健康に関する環境づくりと社会参加について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組むことができている。	レポート 定期考査	レポート 定期考査	授業態度 レポート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度